

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協

2026 秋号

だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会

静岡県労福協 HP



労福協だよりは「しずおかeブック」から閲覧できます。



労福協だよりを
閲覧できます

【特集】こくみん共済coop
静岡推進本部組合員代表者会議

【特集】静岡県生協連総会

【特集】ロッキー奨学金授与式

【特集】労福協運動継承セミナー
開催報告

【特集】2026年度 対県要請と
災害時における協力に向けた協定締結

退福協・グリーン友の会
地区活動報告

労働金庫からのお知らせ

こくみん共済coopからのお知らせ

ALWF福祉基金協会からのお知らせ

フードバンクふじのくに活動報告

SDGsアクション

ユニオントラベルからのお知らせ

運動継承「不易流行」

NPO団体活動紹介

各地区労福協イベントのご案内

年金福祉協会年金セミナーのご案内

地区労福協事務局長の
リレートーク No.62
(袋井地区労福協)

人物登場



静岡県労働者共済生活協同組合 第71回 通常総代会 こくみん共済 coop 静岡推進本部 第9回 組合員代表者会議 開催報告

静岡労済第71回通常総代会が7月30日、静岡市葵区のホテルアソシア静岡において、総代定数138名のうち、出席総代134名・書面議決4名のもと開催されました。

議長団に伊豆地区運営委員会総代の鈴木重仁氏と湖西地区運営委員会総代の豊谷康平氏が選出され、議事については、議案審議のうえ、原案通り承認されました。

また、こくみん共済 coop 静岡推進本部第9回組合員代表者会議においても、付議事項は原案通り承認されました。



総代会 議案審議風景

総代会の冒頭、寺岡本部長より、日頃の労済運動への謝意が述べられました。続いて、「2025年度も続いた自然災害」、「静岡推進本部として、保有実績は件数・口数ともに2年連続で目標達成」、「中期経営政策『変革と創造』から、新中期経営政策『2026-29Action&Challenge』へ」の視点より、概況報告と今後の取り組みについて説明がありました。



寺岡本部長

新中期経営政策については、「新しいたすけあいを創造・実践し、挑戦へとつなげていく」ことを基本方針とし、めざす3つの姿として、①組合員・生活者との姿(寄り添う、身近な存在)、②協力団体・共創パートナー団体との姿(事業と運動の強固なパートナーシップ)、③業務・経営の姿(人財の活躍、最適な体制づくり、健全な経営)を定め、4年計画で取り組みを進める旨が述べられました。さらに、2027年に静岡労済創立70周年を迎えるにあたり、これまで支えていただいた皆さまへの感謝が述べられるとともに、理念である「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の実現に向け、「たすけあいの輪の拡大」への引き続きのご理解、ご協力をお願いする旨の挨拶がされました。

2026年度 静岡県労働者共済生活協同組合・こくみん共済 coop 静岡推進本部 役員名簿

〈敬称略〉

役職名		氏名	所属団体	選挙区	備考
静岡労済	推進本部				
理事長	本部長	寺岡 康彰	日立GLS労働組合清水支部	員外	
専務理事	事務局長	鳥居 三恭	静岡労済	員外	
理事	代表委員	三輪 健二	自動車総連静岡地協	県労福協	
理事	代表委員	杉本 敏彦	電機連合静岡地協	県労福協	
理事	代表委員	加藤 保	静岡県私鉄	県労福協	
理事	代表委員	中村 孝之	紙バ連合東海地本	県労福協	
理事	代表委員	山口 節子	中部エリア地域共済会	地域組合員	
理事	代表委員	太田 賢司	西部エリア地域共済会	地域組合員	
理事	代表委員	齋藤 勝人	伊豆急行労働組合	伊豆地域労福協	
理事	代表委員	内田 圭介	東レ労働組合三島支部	沼津地域労福協	新任
理事	代表委員	山田 三保	富士通労働組合本社・テクノロジーグループ沼津ブロック	沼津地域労福協	
理事	代表委員	杉本 和亮	アルテミラ製缶労働組合富士小山支部	沼津地域労福協	
理事	代表委員	石川 豊子	日本キャリア労働組合	富士地域労福協	
理事	代表委員	福井 亮太	富士フィルム労働組合静岡支部	富士地域労福協	
理事	代表委員	平野 智大	鈴与職員労働組合	静岡地域労福協	
理事	代表委員	都築 康彰	ジャストライン労働組合	静岡地域労福協	新任
理事	代表委員	塚本 政樹	三菱電機労働組合静岡支部	静岡地域労福協	
理事	代表委員	渡邉 高延	村上開明堂労働組合	志太榛原地域労福協	
理事	代表委員	前川 考司	全矢崎労働組合島田支部	志太榛原地域労福協	
理事	代表委員	菅 仁	全矢崎労働組合大東支部	東遠地域労福協	
理事	代表委員	西脇 潤	NSKワーカー労働組合	中遠地域労福協	新任
理事	代表委員	齋藤 裕光	ヤマハ発動機労働組合	中遠地域労福協	
理事	代表委員	白井 晴行	スズキ労働組合	西遠地域労福協	
理事	代表委員	有川 侑佑	エンシュウ労働組合	西遠地域労福協	新任
理事	代表委員	市川 貴経	本田技研労働組合浜松支部	西遠地域労福協	
理事	代表委員	對馬 主樹	トヨタバッテリー労働組合	西遠地域労福協	
監事	代表委員	篠原 正剛	JAM静岡	県労福協	
監事	代表委員	柴田 武志	浜松ホトニクス労働組合	地域労福協	
監事	代表委員	勝又 秀史	東部エリア地域共済会	地域組合員	



静岡県生協連 第61回通常総会を開催

6月26日(金)、第61回通常総会を開催しました。来賓として静岡県くらし・環境部県民生活課の秋野薫課長、静岡県労福協の中西清文理事長にお越しいただき、ご挨拶を賜りました。

討議では、会員生協である教職員生協の「フードチャリティ」や生活クラブ生協のエシカルの取り組み・せっけん普及活動などの報告がありました。

2025年度活動報告や新役員体制など3つの議案が満場一致で可決されました。



県民生活課との連絡会「県政さわやかタウンミーティング」を開催



7月17日(金)県生協連と県民生活課との連絡会を開催しました。県民生活課からは、「第2次静岡県消費者基本計画」の概要や、ネット通販に関する相談の現状、悪質商法対策の啓発動画の活用などが報告されました。それに対して生協連の理事から、新設されるメール相談の運用体制や、高齢者のネットリテラシー対策について質問や要望が出されました。山下専務理事からは、消費者教育の充実への期待や、今後も行政・地域との連携を強め、安全・安心な社会づくりをともに進めていきたいとの決意を述べました。

ヒロシマ平和の旅2026に9家族26名が参加

会員生協の組合員を対象に、7月24日・25日の1泊2日で実施しました。ワークピア広島にて被爆者の栗本勝子さんの講話を聞いたあと、路面電車で平和記念公園に移動。真夏の強い日差しの下、原爆が投下された81年前の8月6日を思いながら被爆遺構めぐりを行いました。「原爆の子の像」では、静岡から持参した千羽鶴と平和への願いを込めた短冊を子どもたちが奉納。平和記念資料館を見学したあと、「被爆アオギリ」にも立ち寄りました。自由行動では、各家族が思い思いに宮島や呉を訪れ、平和への思いを確認する旅となりました。



奨学生全体の
写真

第23回

ロッキー奨学金 授与式 開催報告

目録の贈呈



奨学生からの
謝辞



2026年8月3日(月)、第23回ロッキー奨学金授与式をALWFロッキーセンター大会議室にて開催いたしました。本奨学金は、静岡県労働金庫の会員が拠出した「地域役立資金」(2010年創設)をもとに、県労福協が管理する「人づくり資金」を活用して、将来社会に貢献する人材の育成を目的として2012年度にスタートしたものです。これらの資金は、静岡県労働金庫の預金やローンの利用によって生まれる剰余金を原資としており、「グッドマネーの循環」として地域や社会に役立てられています。

今年度は、県内8大学から推薦された24名の学生に、1人あたり20万円(返還不要)の奨学金を給付することが決定しました。当日は17名が授与式に参加しました。今回の24名を含め、これまでに392名の学生に奨学金を給付しています。

式典では、静岡大学および静岡産業大学の奨学生が代表として、支援への感謝と今後の目標について謝辞を述べました。静岡大学の奨学生は「研究の成果を社会に還元し、恩返ししたい」と力強く語り、静岡産業大学の奨学生は「人と人をつなぐ架け橋となる人材として社会に貢献する」と述べました。

また、共催団体である静岡県労働金庫・増田理事長より激励のお言葉をいただき、続いて県労福協・中西理事長より各学生へ目録が手渡されました。式の最後には、奨学生および関係者全員で記念撮影を行い、盛況のうちに終了いたしました。

物価高騰により学生の生活環境が一層厳しさを増す中、本奨学金の意義はますます高まっており、今後も地域に根ざした人材育成を継続的に支援してまいります。

労働者自主福祉運動の原点を学び 未来へつなぐ 「労福協運動継承セミナー」を開催

今セミナーの開催主旨を含め
挨拶する中西理事長



静岡県労福協では、労働者自主福祉運動の理念や歴史を次世代へ継承することを目的に、主に各地域・地区労福協役員、労働組合役員を対象とした「労福協運動継承セミナー」を開催しました。7月13日に三島会場(参加者45名)、16日に浜松会場(同65名)、23日に静岡会場(同48名)で実施し、3会場合計158名の皆さまにご参加いただきました。

第1講座では、中央労福協講師団講師の高橋均氏を講師にお迎えし、「労働者自主福祉事業(ろうきん・全労済(現こくみん共済 coop))の成り立ちとこれから」をテーマにご講演いただきました。戦後の厳しい生活環境の中で、働く仲間の暮らしを守るために労働組合、生協、労福協が力を合わせ、ろうきんや全労済を創設してきた歴史や、「福祉はひとつ」の理念について学びました。また、協同組合が大切にしてきた連帯と助け合いの精神について理解を深める機会となりました。



第1講座講師 高橋氏

続く第2講座では、元連合静岡会長・元県労福協理事長の吉岡秀規氏から、「私は労働者自主福祉運動から何を学んだか」と題してご講演いただきました。県内における自主福祉運動の歩みや先人たちの証言、自身の地域における実践活動を交えながら、「どう生き、どう支え合い、どんな社会をつくるのか」という問いを参加者に投げ掛けられました。少子高齢化や災害リスク、地域社会のつながりの希薄化など今日的な課題を踏まえ、改めて共助と連帯の重要性について考える機会となりました。



第2講座講師 吉岡氏



三島会場の様子

講演後にはグループディスカッションを行い、参加者同士がそれぞれの立場で感じている課題や思いを共有しました。アンケートでは、第1講座、第2講座ともに「よく理解できた」「概ね理解できた」との回答が大半を占め、全体評価についても高い満足度をいただきました。特に、ろうきん・こくみん共済coopの成り立ちや先人たちの思い、連帯と助け合いの理念が印象に残ったとの声が多く寄せられました。また、「若い世代にも参加してほしい」「継続して開催してほしい」といった意見も多数寄せられ、運動継承の重要性を再確認する機会となりました。



静岡会場の様子



浜松会場の様子

今回のセミナーを通じて、労働者自主福祉運動の原点に立ち返るとともに、その理念や実践を次世代へ継承していくことの重要性を、参加者の皆さまと共有することができました。今後も静岡県労福協では、学びと対話の機会を継続的に設け、労働者自主福祉運動のさらなる発展に取り組んでまいります。

暮らしの課題解決に向け、県へ政策制度要請書を提出



静岡県労福協は8月31日、静岡県庁において鈴木知事と面談し、2026年度政策制度要請書を提出しました。

静岡県では「幸福度日本一」の実現に向け、産業振興や子育て支援、防災対策をはじめ様々な施策が進められています。一方で、物価高騰や人手不足の深刻化、介護や不登校を理由とした望まない離職、住まいの確保、不登校児童生徒の増加、自然災害への備えなど、県民・勤労者を取り巻く課題は多様化しています。

こうした状況を踏まえ、静岡県労福協では「安心できる福祉社会」の実現をめざし、本年度は5分野9項目の要請を取りまとめました。

1. 中小企業および労働者への支援

- ・介護や子どもの不登校など、家庭の事情による望まない離職防止に向けた仕事と家庭の両立支援制度の周知・啓発の強化
- ・教育訓練休暇給付金制度の活用促進など、労働者のリスクリリング（学び直し）を支援する環境整備と企業への制度導入促進

2. 住まいの確保・安定への支援

- ・空き家バンクやリフォーム補助制度の情報整理と継続した発信および相談体制の充実による若年層や子育て世代への住宅取得支援・定住促進の取組み
- ・高齢者や障がい者など住宅確保要配慮者が安心して暮らせる「居住サポート住宅」の普及や居住支援体制の充実

3. 消費者教育・相談

- ・AIを悪用した詐欺やSNSを利用した消費者トラブルの増加を踏まえた勤労者世代への継続的な消費者教育・啓発活動の実施
- ・増加傾向にある多重債務問題に対応するための相談体制の充実や金融リテラシー向上に向けた取組み、自治体・企業・団体・専門機関との協働による生活困難層支援の実施

4. 子どもの育成

- ・増加傾向にある子どもの「不登校や自殺の防止」に向けた支援策としてのスクールカウンセラーや校内教育支援センターの機能充実と市町教育支援センターへの財政的・人的支援の強化
- ・様々な悩みや課題を抱える高校生を支援するための「高校生居場所カフェ」の設置拡大と運営支援の充実

5. 災害対策

- ・防災・減災に関する知識および自助・共助の取り組みの啓発活動と併せ、高齢者や障がい者を含めた避難行動要支援者への支援、被災後の被災者支援制度や相談窓口の情報提供、災害ボランティアの役割や参加方法の仕組みの啓発と中間支援団体機能の円滑化など、災害時に県民が困らないための周知活動と円滑な支援体制の構築

今後は県の担当部署において要請内容の検討が進められ、2027年度事業計画や予算編成への反映について協議される予定です。年度末には県からの回答を受け、意見交換を実施します。

今回の要請が県の施策や予算へ反映され、県民・勤労者が安心して働き、暮らし続けられる地域社会づくりにつながることを期待しています。静岡県労福協は今後も行政との対話を重ねながら、「安心できる福祉社会」の実現に向けて取り組みを進めていきます。

要 請 書

日頃より労働者福祉に深いご理解を賜り、労働者福祉行政を力強く推進していただいておりますことに敬意を表します。また、(一社)静岡県労働者福祉協議会に対し格別なご高配を賜っておりますことに重ねて感謝申し上げます。

(一社)静岡県労働者福祉協議会は、「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!」をスローガンに、「安心できる福祉社会」の実現をめざし、労働団体、福祉事業団体やNPOと連携して「地域に根ざした顔の見える自主福祉運動」に取り組んでおります。

さて、近年、物価高騰や人手不足の深刻化に加え、介護や子どもの不登校等を理由とした離職問題、住まいの確保、消費者被害や多重債務問題、不登校児童の増加、さらには自然災害への備えなど、県民・勤労者を取り巻く課題は多様化しています。

こうした状況を踏まえ、(一社)静岡県労働者福祉協議会では、県民・勤労者の生活向上と福祉の増進を図るため、別項の要望事項を取りまとめましたので要請させていただきます。

県におかれましては、「幸福度日本一」の実現に向け、様々な施策を推進されているところと存じますが、静岡県の労働福祉行政の一環として、本要請事項に対するご理解とご対応を賜りますようお願い申し上げます。

以上

災害時における協力に向けた4団体協定を締結

8月7日、災害時における協力に関する協定を、静岡県労働者福祉協議会、連合静岡、静岡県社会福祉協議会、静岡県ボランティア協会の4団体にて協定しました。

本協定は、県内における地震や風水害などの自然災害発生時に、被災者支援に必要な災害ボランティアを円滑かつ迅速に確保・派遣できる体制を構築することを目的とし、被災地のニーズ把握や人的支援、資機材の提供などについて迅速な調整、相互協力を実施することを明記しています。静岡県では南海トラフ地震への備えが求められるほか、近年は風水害や突発的な災害も発生しており、平時からの連携強化が重要となっています。

今後は地域段階においても、地区労福協、連合静岡地域協議会、市町社会福祉協議会による協定締結を進め、災害ボランティアニーズの共有と支援体制の充実を図ります。

締結式にて静岡県社会福祉協議会の山本たつ子会長より、「協定に基づく連携により専門的かつ総合的な支援活動が行われれば、生活復旧への大きな力となる。」との期待が寄せられました。



賀茂地区退福共は、グラウンドゴルフ大会や賀茂地区独自チャレンジ川柳、交流ゴルフコンペ、バスツアーなど、会員の皆さんの「生きがいづくり・仲間づくり・健康づくり」ができる活動を、年間を通して企画しています。

グラウンドゴルフ大会は、春、秋、新春を中心に年3回程度、ゴルフ交流コンペは、春、秋の2回程度開催しているほか、グラウンドゴルフ、ゴルフコンペともに他地区との合同大会も開催し、会員相互の交流と健康づくりに寄与しています。また、賀茂地区独自のチャレンジ川柳や、バスツアーを企画し、多くの会員の方に参加してもらえる活動をしています。

2026年度の活動は、4月9日(木)に春季グラウンドゴルフ大会を開催し、61名の参加をいただき、春の心地よい気候のなか、楽しくプレーしました。大会は、8ホール×3ゲームで合計24ホールの個人戦で行い、日頃の練習の成果を競い合いました。

また、賀茂地区では、地区独自のチャレンジ川柳を毎年募集しており、総会で優秀作品の表彰をしています。2026年度は、4月27日(月)～5月20日(水)を応募期間とし、お題は「運(うん)」として募集しました。会員の皆さんから23作品の応募があり、6月8日(月)に開催した賀茂地区退福共総会で優秀作品を表彰しました。なお、総会では、2026年度活動方針を確認し、総会終了後の懇親会で会員相互の交流を図り、楽しいひと時を過ごしました。

賀茂地区退福共では、今後も会員の皆さんの「生きがいづくり・仲間づくり・健康づくり」につながる活動を行っていきます。

賀茂地区退福共 活動報告



笑顔がつながる 御殿場地区グリーン友の会 活動報告



「久しぶり!」「元気だった?」。わたしたち御殿場地区グリーン友の会には、そんな何気ない言葉が飛び交います。仕事を離れ、それぞれの時間を過ごしていても、仲間と顔を合わせれば、会話はあっという間に弾みます。近況を語り合い、ともに笑い、ときには新しいことに挑戦する。そんな時間が、私たちの日々を少しだけ豊かにしてくれています。

2025年度は、報告連絡会・懇親会をはじめ、福祉とくらしのセミナー、親睦ボウリング大会、日帰りバスツアー、寄せ植え教室、いちご狩りなど、さまざまな活動を実施しました。ボウリング大会では、初めて「いきいき健康講座」を開催し、楽しみながら健康について学ぶ機会となりました。また、寄せ植え教室では季節の花々に触れ、いちご狩りでは旬の味覚を味わうなど、心も身体も元気になれるひとときを過ごしました。参加された皆さまの笑顔は、私たちにとって何よりの喜びです。

グリーン友の会の魅力は、行事そのものだけではありません。「ひとりではなかなか出掛ける機会がないけれど、みんなと一緒に行ってみようかな」。そんな気持ちが、新しい楽しみや仲間との出会いにつながっています。何気ない会話や笑顔の積み重ねが、「また来たいね」「次は何をするのかな」という楽しみを生み出しています。

人生100年時代と言われる今、健康で、誰かと笑い合える時間は何ものにも代えがたい宝物です。グリーン友の会が、皆さまにとって気軽に集い、笑顔になれる場所であり続けられるよう、これからも魅力ある活動が続けてまいります。どうぞ一緒に、これからの時間を楽しんでいきましょう。

〈静岡ろうきん〉からのお知らせ

2026年10月初旬に、皆さまにご利用いただいているろうきんアプリを
もっと便利に、もっと使いやすく、リニューアルいたします。
デザインを一新し、より便利にご利用いただけるよう、様々な新機能を追加しました。
ぜひご活用ください。

ろうきんアプリ徹底解剖！

残高が
もっと見やすく！

アプリから
かんたん振込！

充実した機能で
もっと便利に！



よく使う機能を
自分好みに
カスタマイズ！

スクロールして
最新情報
キャンペーンを
チェック！

※画面により見え方が異なる場合がございます。

New!

ことら
サービス



ことら送金が行えます。ことら送金とは、手数料
無料で「1回あたり10万円までの個人間の送金」
ができるサービスです。

New!

投資信託



投資信託の口座開設申込・購入・
解約・残高照会等ができます。

New!

財形預金



残高照会・一般財形の払出し[※]ができます。
※お勤め先によって取扱いが異なる場合があります。

New!

各種
ローン



カードローンの残高照会・借入・返済や証書貸付
の残高照会・繰上返済等ができます。

New!

定額預金・
エース預金



新規口座開設・預入れ・払出し・預入明細の
確認等ができます。

New!

入出金
明細照会



残高・入出金の振金が
リアルタイムでできます。



etc...

より詳細なろうきんアプリの紹介
新しいろうきんアプリへの移行手順はこちらから

たいせつなお金を、もっと身近に
ろうきんアプリ



フリーダイヤル
0120-609-123 平日 9:00~18:00
▶音声ガイダンス番号「3」を選択ください
返答でお断りの場合は▶音声ガイダンス番号「5」を選択ください

〈静岡ろうきん〉
ホームページ
静岡ろうきん 検索



ろうきんは地域のために活動する団体へ
皆様のご利用に応じた寄付を行っています。

社会課題と連動した取り組み活動報告

2025年度も社会課題と連動した取り組みとして、以下の取り組みを実施しました！

保障点検・たすけあい アクション

- ・保障相談を実施いただいた場合、相談1件につき対面の場合50円、オンラインの場合100円を寄付します。
- ・「公式アプリ」の導入(マイページ登録とアプリへの初回ログイン)1件につき20円を寄付します。
- ・「団体生命共済の組織決定」をいただいた場合、1団体につき、10,000円を寄付します。

7才の交通安全プロジェクト

“マイカー共済見積もり”
1件あたり横断旗1本寄贈！



こどもの成長応援プロジェクト

“こども保障タイプ新規加入”
1件あたり長なわ・なわとび1本寄贈！



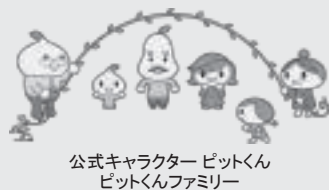
みんなの被災地応援プロジェクト

“住まいる共済見積もり”
1件あたり100円を被災地で復旧支援活動を行う
ボランティア(支援)団体に寄付させていただきます。

詳しくは
こちら▶



2026/1/15 浜松市立積志小学校



2026/2/16 湖西市立鷺津小学校



2026/8/21 フードバンクふじのくに

7才の交通安全プロジェクト

寄贈数 (124校)
横断旗 7,597本



2026/4/22 浜松市立中瀬小学校



こどもの成長応援プロジェクト

寄贈数 (6校・1団体)
なわとび 430本
長なわ 204本



2026/2/24 湖西市立岡崎小学校



保障点検・たすけあい アクション

寄付金
43万円

藤 枝

相続は準備が肝心 事例から学ぶ揉めない相続の話



【日時】 10/24 (土) 10:00 ~ 11:30
 【会場】 藤枝市産学官連携推進センターB i V i キャン
 (藤枝市前島 1-7-10 BiVi 藤枝 1 階)
 【募集】 40 名
 【講師】 佐藤 麻妃 さん
 (司法書士)

司法書士法人つなぐ島田事務所代表。早稲田大学法学部卒業。
 島田市高齢者障害者虐待防止及び障害者差別解消ネットワー
 ク会議委員。



お申し込み

ライフサポートセンターしずおか中部事務所 TE054-270-3963 FAX054-272-0014

富 士

被災者生活の実情を知る、備えとは

(10/15 より受付開始)



【日時】 12/5 (土) 10:30 ~ 12:20
 【会場】 富士ロゼシアター第2会議室
 (富士市蓼原 1750)
 【募集】 40 名
 【講師】 椿 佳代 さん
 (エンジェルランプ代表・防災士)

被災地で支援活動を行う。子どもや障害者、外国人
 など要支援者の防災や、『うんこマダム』として、災
 害時のトイレ対策を伝える講座を行っている。



お申し込み

ライフサポートセンターしずおか東部事務所 TEL055-929-9820 FAX055-929-9825

静 岡

無料法律相談会

(11/4 より電話にて受付開始)



【日時】 12/5 (土) 13:00 ~ ・ 14:30 ~ ・ 16:00 ~ (相談時間約 1 時間)
 【会場】 ALWF ロッキーセンター (静岡県勤労者総合会館 3 階)
 【募集】 各時間 2 組 計 6 組 (予約制・申込先着順)
 【相談】 弁護士

相談関係資料や内容を整理したメモをお持ち下さい。この相談会は、静岡大学と協力し、社会貢献
 活動の一環として開催します。また、法実務教育も兼ねておりますので、相談の場に静岡大学学生
 が同席しますことをご了承下さい。秘密は固く守ります。

ライフサポートセンターしずおか中部事務所 TEL 054-270-3963

●お申し込みは、QR、ホームページ、電話 (平日 9 時 ~ 17 時)、FAX で受け付けます。無料法律相談会は、電話での受付となります。●講座名・お名前(フリガナ)・電話・居住地(市町名)・年齢(〇〇歳代)をお知らせ下さい。●受付は先着順で、募集に達し次第終了します。●取得した個人情報は、本講座の運営にのみ使用します。●災害その他やむを得ない事情により、中止とさせていただきます場合があります。

暮らしなんでも相談・ロッキーカレッジの情報はこちら。

ライフサポートセンターしずおか

検索



相談無料 ライフサポートセンターしずおかの
暮らしなんでも相談

日常でおこるトラブルや悩みごと
 解決に向けて一緒に考え支援します

相談時間 / 平日 9 : 00 ~ 17 : 00

東部事務所 ☎ 055-922-3715

中部事務所 ☎ 054-273-3715

西部事務所 ☎ 053-461-3715

2026年度 静岡福祉大学での 「寄附講座」が終了しました。

今年も焼津市にある静岡福祉大学での寄附講座を2026年4月～7月に開講し滞りなく終了致しました。昨年度に引き続き、多くの学生の皆さんに履修頂き、多くのコメント（感想・意見）を頂きましたので抜粋ではありますがご覧下さい。

事業団体の職員の皆さんが若者に寄り添い、わかり易く丁寧に講義を行って下さいました。

**学生から、これまで事業団体のCMやSNSを見たことがある程度だったが、
「団体を調べてみたい」「親近感が湧いた」などの感想を頂いてます。**

【講師は、連合静岡・労金・こくみん共済coop(全労済)・生協連・年金福祉協会・
県労福協の職員がそれぞれの専門知識をわかり易く解説しています】

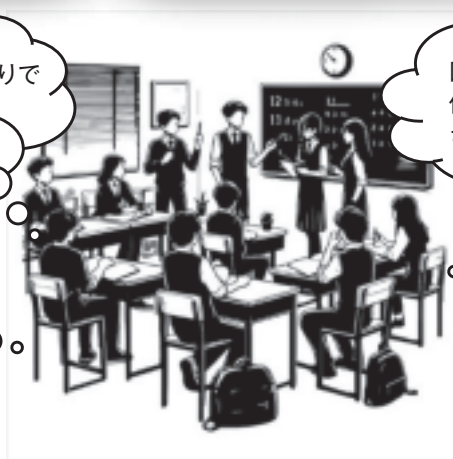
- ・事故の賠償金額が大きいことに驚き、保険の大切さを痛感した。
- ・様々な事故や災害の発生頻度・損害金額などリスクが可視化でき、とても参考になった。
- ・私的保険を学ぶ機会が少なく、わかり易い説明で試験対策に役立った。
- ・就活中のため、企業選定に役立つ講義だった。
- ・アルバイトでも労働法で守られていることを初めて知った。
- ・「労働組合」の存在意義を初めて知った。
- ・頼れる相談機関があることを知り安心した。
- ・年金制度や社会保険制度を知ることができ、制度の大切さを知った。
- ・成人年齢引き下げに伴い、ローンやクレジットカードが利用出来るようになったが、カードの仕組みや怖さを事前に知ることができて良かった。

- ・三大資金が予想以上にお金がかかることに驚いた。
- ・お金について詳しく聞く機会がなかったので参考になった。カードなど便利になった分、自己管理を徹底しなくてはと痛感した。
- ・貧困問題は、あまり取り沙汰されてこなかったが、今後、福祉に関わる中で役に立ちたいと思った。
- ・貧困の現状を知り、胸が痛くなったと同時に自分がどれだけ恵まれているかを痛感した。
- ・食品の衛生管理が厳格で企業努力がすごいと感じた。一人暮らしのため、残った食品の管理に十分気を付けたい。
- ・クーリングオフや消費相談窓口があることを知り、勧誘や誘惑が多い中、詐欺にあわないことが一番だが安心できた。

車の免許を取得したばかりで事故の賠償金等の話は衝撃的だった。

破棄される食品が多いことに驚きと、日々の食生活を見直すきっかけになった。

国家試験でも年金・社会保険制度が含まれるため、さらに理解を深めたい。





フードバンクふじのくに活動報告

いつもフードバンク活動へのご理解・ご協力をいただき誠にありがとうございます。

この夏は、令和8年熊本地震、千葉豪雨と、立て続けに災害が発生しました。被害にあわれた方にはお見舞いを申し上げます。私たちフードバンクふじのくに、まずは構成団体のNPO法人POPOLO、静岡県ボランティア協会と連携して、また、フードバンク団体として全国の団体と協力を行い、できる限りの支援を行いたいと思います。それと同時に、私たち静岡もそれこそ「他人事」ではありません。このような災害が発生した際、何ができるのか、地域の団体さんと連携しながら考えていく必要があります。

13年度目に入りましたフードバンクふじのくにの活動、物価高騰のさなか、なかなか食品が集まり辛い状況は続いています。この原稿を書いている現在は、夏季フードドライブの開催中で、静岡県内の多くの場所に食品回収BOXを設置させていただいていますが、一人でも多くの皆様から興味を持っていただき、食品の寄贈をいただけることを期待しています。そしてフードドライブ期間が終了しましたら、集まった食品の仕分けを行うこととなりますが、今回は9月24日(木)から28日(月)、場所は静岡市特別支援教育センター会議室にて行います。まだまだ暑い時期かと思いますが、熱中症などに気を付けながら、ボランティアさんたちのご協力をいただきたいと思います。

2026年度も皆さまの更なるご支援をいただけますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



フードバンクふじのくに
ホームページ 二次元コード

THE UNITED NATIONS

2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です



つづけるSDGs はじめるSDGs



「持続可能な社会のために ナマケモノにもできるアクションガイド」(国連広報センター)にある行動例(レベル1~4)にあわせて紹介します。読者の方からの取組みも紹介します。



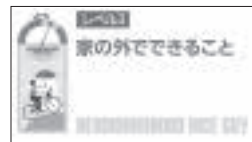
【読者の方からのご紹介】

静岡市 ネクステイさん(ニックネーム)
＜アクション＞災害がここ最近たくさん起きています。ネットでオンライン署名や募金活動について調べる。



【読者の方からのご紹介】

静岡市 M・Hさん
＜アクション＞この夏、お風呂のバスタブにためるお湯の量を座って腰上程度までにすると水の量も少なく済み、追い炊きのときも短時間で済むことでガス代の節約にも繋がることに気づき、その設定を続けています。シャワーも流しっぱなしにしないことが大切ですね！



【アクションガイドブックからのご紹介】

＜アクション＞使わないものは寄付しよう。地元の慈善団体はあなたが大事に使っていた衣服や本、家具に新しい命を吹き込んでくれるはず。



【読者の方からのご紹介】

島田市 かわちゃんさん(ニックネーム)
＜アクション＞ボランティア活動の情報を社内みんなで共有する。

あなたが取り組んでいる身近なSDGsの活動をご紹介します。

応募要領
寄稿いただいた方の中から掲載させていただいた方に粗品をプレゼントさせていただきます。
あてはまると思われる「レベル番号(1~4)」と＜アクション＞(40文字程度)をハガキ・FAX・e-mailのいずれかでご応募ください。
掲載にあたっては、市町村名とイニシャル(あるいはニックネーム)で紹介させていただきます。
■締切日 2026年11月27日(金) [消印有効]
■記載項目①お名前②電話番号③郵便番号と住所④「レベル番号(1~4)」⑤＜アクション＞⑥ニックネーム
応募先 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 「県労福協だより編集係」FAX 054-273-3110
アクション、レベル番号はメッセージをお願いします。



応募する
をクリック

E-mailは労福協ホームページの「応募する」をご利用ください。

**(株)静岡ユニオントラベルは、
働く仲間とその家族の余暇活動を充実サポート!
豊かな暮らしを応援します!**

静岡県内の
労福協
加盟団体様
限定!!

お祝い・感謝の
心を込めて
各種ギフトカードを!!



三井住友カード
VJAギフトカード



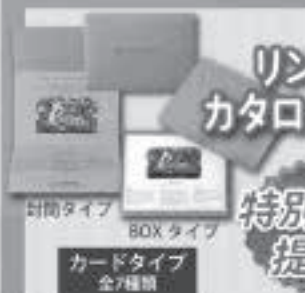
UCギフトカード



ジェフグルメカード



QUOカード



リンペル
カタログギフト

特別価格で
提供!!



冊子タイプ
全13種類

カードタイプ
全7種類

photoイメージ



会議・講習会・社内行事に
お得なお弁当を!!

**定価の10~7%OFF!!
お弁当取次販売**



天神屋

竹酢

しずきゅう

※お弁当の種類や配達条件は提携先により異なります。
詳しくはホームページ・お電話までご確認ください。

photoイメージ



ジェフグルメカードは

●便利

- ・全国35,000店舗の加盟店でご利用いただけます。
- ・額面は500円1種類のため、煩雑さがなく現金同様にお支払いいただけます。
- ・お釣りも受け取ることができます。

●安心

- ・有効期限はございません。
- ・お好きな時にご利用いただけます。

思いをカタチに もうひとつのフードバンク支援

**フードバンク
活動支援実施中!!**

いま、静岡ユニオントラベルで
全国共通食事券「ジェフグルメカード」を購入すると、

**購入金額の1%相当額が
フードバンク活動に
寄付されます!**



Food Bank Japan
フードバンクふじのくに
Foods Bank of Tokai Region

フードバンク活動とは

フードバンクとは品質に問題ないものの、やむなく捨てられてしまう食料を無償で提供していただき、行政・社会福祉協議会・支援団体を通じて、支援を必要としている方に食料をお渡しする活動です。

不 易 流 行

不易流行とは…変わらないもの（不易）と変わるもの（流行）のバランスを重視する考え方です。変わらない価値を追求し、時代・情勢に柔軟に対応していくことです。



おおたき ただし
大滝 正氏

1979年4月に静岡労金に入庫。支店・本部勤務のほか、労金協会・連合会への出向を経て、2016年に静岡労金常務理事を退任されました。同年6月から3年間、県労協専務理事を務められ、2017年6月からは福祉基金協会専務理事も兼務。福祉活動を会員の皆様とともに推進するなかで、地域における福祉関係団体との連携を重視し、幅広い活動に取り組みされてきました。

労協退任後は、フリーな立場でホームレス支援に取り組む「ビッグイシュー」の活動にボランティアとして参加されるなど、継続して社会貢献活動に携わってられます。

学生の頃からの趣味である旅行を現在も楽しまれており、特に青春18きっぷを利用したのんびり旅がお気に入りとのこと。また、清水エスパルスの熱心なサポーターとして、悲願の「J1優勝!」に向け、ホームゲームやアウェー各地の試合に足を運ばれています。

はじめに

労協は、2030年ビジョンで定めた「貧困や社会的排除がなく、人と人とのつながりが大切にされ、平和で、安心して働きらせる持続可能な社会」を目指して活動を展開しています。2030年ビジョンは制定されてから6年経過していることになりましたが、現下の国内外の状況を捉えると、よりこのビジョンの大切さが今こそ意識されるべきではないでしょうか。

「不易流行」をテーマとして、ビジョンの示していることを含めながら、変えてはならないもの、時代変化に伴い変えていくことについて、現在・過去・未来の観点で4回掲載させていただきます。現役の皆様の活動へ、少しでも参考になれば幸いです。

但し、私自身が何かしらの立場で体现できた部分のみの表現となりますので、もっと様々な観点を静岡県の福祉運動を語れる人が多くいますが、その点はあくまでも大滝サイズであることはご容赦いただきたいと思います。

今回は、現在の活動がどう労協活動で経験したことに関連しているかを語らせていただきます。

フェアトレードとビッグイシュー

私は、県労協専務退任後、以前から読者としてその活動内容に共感していた「ビッグイシュー日本」東京事務所で、半年間ボランティア経験をさせていただきました。ビッグイシューとは、ホームレス状態の人や生活に困窮している人に仕事の機会を提供し、自立を支援する社会的事業です。雑誌『ビッグイシュー日本版』を発行し、雑誌販売という仕事を提供し、施しではなく「働いて収入を得る機会」を提供する仕組みです。東京や大阪では路上で雑誌を販売していますので、購読したことがある人もいると思いますし、今後見かけた際には是非購読してください。

ボランティア経験中、販売者でもあるホームレスの人達とも多く接する機会がありました。この活動に期待する声も多くあり、活動の継続性を強く感じました。そして2019年10月に静岡において「ビッグイシュー静岡読者会」を立ち上げました。静岡読者会は、委託販売店の皆様と連携し、広報活動を通じて雑誌の認知度アップを図ることでホームレス問題の解決に取り組むビッグイシューの活動を支援しています。



静岡県内では、路上販売ではなくフェアトレードショップなどが委託販売店となり毎号販売しており、そのことによりビッグイシュー日本の活動そしてホームレスの皆様へのサポートにつながっています。

フェアトレードとビッグイシューの活動の共通点は、どちらも弱い立場に置かれた人々が、自分の力で収入を得て自立できるよう支援することを目的としている点です。

具体的には、①仕事や公正な収入の機会を提供する（フェアトレード「開発途上国の生産者に適正な価格で商品を買取り安定した収入を保障する」、ビッグイシュー「ホームレス状態にある人などに雑誌販売の仕事を提供する」、どちらも生活向上につなげる）、②単なる寄付ではなく、自立を支援する（どちらも「支援される側」が働いて収入を得られる仕組みを重視している）、③消費者が社会問題の解決に参加できる（フェアトレード商品を選択したり、ビッグイシューを購入したりすることが支援につながる）ことにあります。つまり、フェアトレードとビッグイシューは「人々の自立を支え、公正で持続可能な社会を目指す活動」という共通点を持っています。

私は、この二つの活動は労福協の活動とその目的は同じであると思っています。“弱い立場の人たちへの支援”、福祉活動にとって大切な視点です。私にとっては、労福協活動の経験が今の活動に役立っています。

10月17日（土）に静岡市のパルコ前のおぐし神社において、フェアトレードショップが中心となっているイベント『フェアコミフェス』が開催されます。

会場にて、フェアトレード商品を販売しています。ビッグイシューもブースを設けて雑誌「THE BIG ISSUE」を販売します。ブース横では、「フードバンクふじのくに」によるフードドライブも実施しますので、是非ご協力ください。会場にて、活動に触れていただければ幸いです。



地域の活動に参加して

現在、地域においては、清水市民活動センターの利用登録団体として活動しています。そして、その清水市民活動センターの運営指定管理団体である特定非営利活動法人「NPO サポート・しみず」の役員として運営に参画しています。



『つながり、広がり、高め合う』のスローガンのもと、人や団体が出会い、活動の連携や協働を通じて地域の未来をともに創り、育むことを目指して活動しています。

「清水地区労福協」と「NPO サポート・しみずは」、2022年から連携した取り組みが展開できています。企業や商店が寄付付き商品を販売して売り上げの一部を市民活動団体やNPO法人に贈る「しみず元気プロジェクト」に対しては、地区労福協としての独自のリーフレットを作成して広く組合員などに知らせる活動を展開して、利用促進につながっています。さらに労福協が各地区で展開している「つながる仲間ミーティング」の活動としては、子どものための舞台芸術の鑑賞活動と、自主的で創造的な体験活動により、青少年の健全な成長と文化的な地域づくりを目指して活動している「清水おやこ劇場」との具体的な連携が進んでいます。

この「つながる仲間ミーティング」の実践により、地域において助け合いのネットワークづくりが進んでいることをとてもうれしく思っています。



労福協の「2030年ビジョン」では実現すべき項目の一つとして、「地域の様々なネットワークで、支え合い、助け合う地域共生社会をつくります」を掲げています。この目的としている地域の活動として、この「つながる仲間ミーティング」の継続的な取り組みと拡大に期待しています。

清水市民活動センターは、今年設立から 20 周年となりました。NPOサポート・しみずは、4月以降「市民活動」と「地域」とのつながりを意識できるような仕掛けやアイデアをカタチにする「20周年プロジェクト」を展開中です。11月1日（日）には20周年記念の「市民活動FESTA」を清水区の次郎長通りでジロウチョウマーケットと共同開催します。市民活動と地元商店街とのコラボイベントです。市民活動ブースが設置されていますので立ち寄ってみてください。様々な活動に触れる中で、必ず何か発見があると思います（私も参加しています）。



今回のまとめとして

地域が抱えている課題は複雑化しており、NPO や市民団体だけで解決することは難しくなっています。組織として取り組む労働者福祉運動は、2030年ビジョンで示しているように、その行動力や影響力を持って、労働者福祉の向上は元より、地域との連携を重視し、更に社会を変える運動になるべきであると思います。

次回以降は、労福協専務時に自分が関わった活動を振り返りたいと思います。

人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク No.62

にしわき じゅん
西脇 潤

袋井地区労福協／事務局長
NSKワナー労働組合／執行委員長



- ①趣味:ゴルフ、庭の芝生管理
- ②モットー:継続は力なり
- ③最近感動したこと:自宅の外壁・屋根塗装とハト対策が無事完了。長年の悩みが解消され、毎日新鮮な気持ちで過ごせていること。
- ④最近失敗したこと:庭の草刈りで雑草をきれいにしたつもりが、妻が育てていた芝桜まで刈ってしまい怒られたこと。

今期より袋井地区労働者福祉協議会の事務局長を仰せつかりました。歴代役員の皆さまが築き上げてこられた活動を引き継ぎながら、地域で働く仲間とご家族、そして地域の皆さまとのつながりを大切に、勤労者福祉の向上に向けた活動に取り組んでおります。

今年度はさまざまな活動を実施しましたが、中でも大きな取り組みの一つがメーデーフェスタへの参画です。これまで会場として利用していたエコパスタジアム駐車場から、初めてヤマハスタジアムへ開催場所を変更して実施されました。会場変更に伴う来場者数への影響も懸念されましたが、多くの関係者の皆さまのご尽力により、昨年同様にたくさんの方々にご来



場いただくことができました。会場内ではさまざまなイベントや催しが開催され、ご家族連れを中心に多くの皆さまに楽しんでいただきました。地域の皆さまとの交流を深める機会となり、労福協の活動を広く知っていただく貴重な場となりました。

また、近年力を入れて取り組んでいるフードバンク活動については、メーデーフェスタをはじめとするさまざまなイベントで実施しました。会員の皆さまや地域の方々から多くの食品をご寄贈いただき、必要とされる方々へ届ける支援につなげることができました。



物価上昇などにより生活に不安を抱える方も増える中、多くの皆さまから寄せられる善意や温かいお気持ちに触れ、支え合いの大切さを改めて実感しました。フードバンク活動を継続していくことで、地域における助け合いの輪が着実に広がっていると感じています。

「働く仲間と家族の集い」では、劇団たんぼぼによる「ルドルフとイッパイアッテナ」の公演を開催しました。多くの会員の皆さまとご家族にご来場いただき、子どもから大人まで一緒になって楽しめる素晴らしい時間となりました。文化活動を通じて会員同士の交流が深まり、労福協活動への理解促進にもつながる有意義な機会となりました。



さらに、毎年恒例の「あゆのつかみ取り&BBQ」も開催し、多くのご家族にご参加いただきました。子どもたちの元気な笑顔や、ご家族同士が交流する様子が見られ、終始和やかな雰囲気の中でイベントを実施することができました。このような体験型イベントは、働く仲間や家族の絆を深めるだけでなく、地域のつながりを育む大切な機会であると感じています。

事務局長として活動に携わる中で、会員の皆さまや地域の方々との直接顔を合わせ、コミュニケーションを図ることの重要性を改めて実感しました。イベントへの参加や対話を通じていただくご意見やご要望は、今後の活動をより充実したものへと発展させるための貴重な財産です。活動の目的や意義を一人でも多くの方に理解していただき、参加の輪を広げていくことが、労福協のさらなる発展につながるものと考えています。

今後も勤労者とそのご家族が安心して暮らせる地域づくりを目指し、福祉向上活動や地域貢献活動に積極的に取り組んでまいります。そして、会員の皆さまとのつながりを大切にしながら、地域に根差した魅力ある活動を展開し、労福協活動の輪をさらに広げていきたいと考えています。

「幸せを支え合う社会」の実現のために福祉基金協会ではNPO団体との新たな活動を模索しています。労福協会員の皆様にNPO組織をより身近に感じていただくために、中間支援団体の紹介に基づいてNPO団体の活動を労福協により掲載しています。

フードサポートネットワークFuji

「富士市で困りごとを抱えている市民のみなさまを、あらゆる側面からサポートし合うコミュニティを形成したい」——そんなビジョンを掲げ、富士市で活動する様々な市民団体が集まり、令和4年に「フードサポートネットワークFuji」をスタートしました。

私たちは食料支援を活動の柱とし、子どもたちの長期休暇前の時期（7月・12月・3月の年3回）、定期的に食料配布会を主催しています。配布するのは、保存食品から生鮮食品、そして温かい食卓に欠かせないお米など、受け取った方が思わず笑顔になるような充実した内容です。これらはすべて、活動に賛同する地域の企業や団体、個人の皆様からの温かいご寄附によって賄われています。対象を限定しない支援の輪は少しずつ広がり、現在は富士地区労働者福祉協議会の皆様にも、食料支援や配布会のボランティアとしてご協力いただいています。

また、私たちは食料配布を単なる物資支援にとどめず、困りごとをサポートするための「手段」と考えています。会場では食料をお渡しするだけでなく「困りごとアンケート」をお配りし、その場でスタッフに直接相談できる体制も整えるなど、地域のセーフティネットとしても機能させてきました。現在はこれまでの配布会の形も残しつつ、よりじっくりとお話を聴き、皆様の困りごとに関わり合う「つながる相談カフェ」もスタート



トさせています。

この活動を継続し、さらに多くの困っている方へ手を差し伸べるためには、引き続き地域の皆様からの温かいご支援（食品や資金のご寄附）が欠かせません。また、配布会の運営や準備を一緒に支えてくださるボランティアスタッフ（個人参加可・要事前連絡）も随時募集しています。

活動に少しでも興味を持ってくださった方、あるいは今まさに困りごとを抱えている方は、ぜひ一度、事務局まで気軽にお問い合わせください。

お問合わせ先】フードサポートネットワークFuji 事務局（担当：わたなべ）

・電話番号：080-9183-7164

・メールアドレス：networkfuji2022@gmail.com

地域・地区労福協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事（イベント）	会場（場所）	参加資格・参加費など	主 催	備考（お問合せ先）
10月	3	土	9:40	北駿地区労福協60周年記念「秋の富士サファリパークで動物たちとふれあう一日」	富士サファリパーク	会員構成員 およびその家族・友人	北駿地区労福協	北駿地区労福協 ☎0550-70-9915（曜日・月・水・金/時間 9:00～13:00）
	17	土	10:00/ 11:20	親子 岳南電車 車両基地見学ツアー	岳南電車 吉原駅	中学生以上1,000円	富士地区労福協	富士地区労福協 ☎0545-57-6029（月～金/時間9:00～17:00）
	17	土	8:45	御前崎市「久々生海岸清掃」	御前崎市久々生海岸	会員構成員とそのご家族	小笠南地区労福協	小笠南地区労福協 ☎0537-28-9566（曜日・火・水・木/時間9:00～13:00）
	18	日	9:30～15:30	第41回労協まつり	浜名湖ガーデンパーク	なし 雨天決行	浜松市労働者福祉協議会	浜松市労福協 ☎053-465-1155（曜日・火・木/時間10:00～16:00）
	18	日	9:15	親子ふれあいサツマイモ掘り	赤ずきんちゃんのおもしろ農園	参加資格：会員 参加費：あり	掛川地区労福協	掛川地区労福協 ☎0537-61-2122（時間9:00～15:00）
	24	土	9:00	長泉花いっぱい倶楽部	静岡がんセンター周辺道路	会員—無料	長泉花いっぱい倶楽部	三島地区労福協長泉支部 ☎055-955-7670（月・水・金/10:00～14:00）
	24	土	9:00	ソフトボール大会	大東総合運動場	参加資格：会員 参加費：あり	東遠地域労福協	東遠地域労福協 ☎0537-61-2122（時間9:00～15:00）
11月	11月1日～12月末			チャリティボウリング大会	袋井グランドボウル	会員とその家族	中遠地域労福協	袋井地区労福協 ☎0538-45-1221（曜日・月・火・木/時間9:00～13:00）
	11	水	18:30	文化講演会 講演者：林家正蔵氏	菊川文化会館アエル	参加資格：整理券保有者 参加費：なし	東遠地域労福協	東遠地域労福協 ☎0537-61-2122（時間9:00～15:00）
	14	土	9:30～12:00	教育・進路知得セミナー	ろうきん静岡中央支店 3階会議室	静岡市内居住者 参加費：無料	静岡地区労福協	静岡地区労福協 ☎054-269-4628（曜日・月・水・木/時間 9:00:13:00）
	15	日	10:00～	資産運用セミナー	サンライフ袋井	無料 予約制	袋井地区労福協	袋井地区労福協 ☎0538-45-1221（曜日・月・火・木/時間9:00～13:00）
	19	木	18:30/ 20:00	「福祉とくらしのセミナー」 病が教えてくれたこと 木山裕策	ロゼシアター小ホール	入場には入場 整理券が必要です。	富士地域労福協	富士地区労福協 ☎0545-57-6029（月～金/時間9:00～17:00）
	19	木	18:30～ 19:30	ALWF 福祉とくらしのセミナー 講演者：ゴルフ松本氏	アクトシティ中ホール	西遠地域労福協会員 一般市民	西遠地域労福協	浜松市労福協 ☎053-465-1155（曜日・火・木/時間10:00～16:00） 共催：浜松市 後援：湖西市、県労協 事前予約制
	21	土	11時前に入園	富士サファリパークツアー	富士サファリパーク	大人1,500円 小人500円	富士地区労福協	富士地区労福協 ☎0545-57-6029（月～金/時間9:00～17:00）
	21～22	土・日	9:30	御前崎市大産業まつり	御前崎市役所周辺	なし	御前崎市	小笠南地区労福協 ☎0537-28-9566（曜日・火・水・木/時間9:00～13:00）
	24	火	18:30～ 20:00	ALWF福祉とくらしのセミナー 「一歩目は、マイペースでいい」 気軽に動き出すためのヒント～講師ひかりんちゃん（吉田町出身 SNSフォロワー数160万人超えのインフルエンサー）	吉田町学習ホール 榛原郡吉田町住吉1567	参加費無料 入場整理券も、志太榛原地域労福協、ろうきん藤枝・焼津・島田・榛南各支店にて10/1以降配布。予定枚数になり次第配布終了。	志太榛原地域労福協	志太榛原地域労福協 ☎054-639-9030（平日/時間10:00～16:00）
	29	日	12:30	小笠南地区労福協・退福共 交流親睦グランドゴルフ大会	小笠グランドゴルフ場	地区労福協・退福共会員 1人200円	小笠南地区労福協・退福共催	小笠南地区労福協 ☎0537-28-9566（曜日・火・水・木/時間9:00～13:00）
	29	日	9:30～	教育・進路知得セミナー	ろうきん藤枝支店	要予約 先着20名 お申込みは、チラシQRコードよりお願いします。	志太地区労福協	ろうきん藤枝ローソンセンター ☎054-636-8800 平日/時間00～17:00 本郷店 ☎059-00～19:00 日曜店 ☎059-00～12:00 13:30～17:00 ろうきん焼津支店 ☎054-629-2345（平日9:00～12:30 13:30～17:00）
12月	8	火	18:30～	ALWF 福祉とくらしのセミナー 講演者：松本安太郎	月見の里学遊館うさぎホール	無料 入場整理券あり	中遠地域労福協	袋井地区労福協 ☎0538-45-1221（曜日・月・火・木/時間9:00～13:00）
	12	土	未定	ポッチャ交流会	サウザンアリーナ（浜北総合体育館）	会員とその家族	浜北・天竜・北遠地区労福協	浜北・天竜・北遠地区労福協 ☎053-545-9225（曜日・月・水・金/時間9:00～12:00）
	12	土	未定	ディズニースーツツアー	東京ディズニーランド東京ディズニーシー	静岡地区労福協の会員・家族 有料	静岡地区労福協	静岡地区労福協 ☎054-269-4628（曜日・月・水・木/時間9:00:13:00）
	12	土	9:00	列島クリーンキャンペーン	菊川市内	参加資格：会員 参加費：なし	連合静岡東遠地区・東遠地域労福協	東遠地域労福協 ☎0537-61-2122（時間9:00～15:00）
	16	水	17:45会場 18:15開演	ALWF 福祉とくらしのセミナー 講演者：山口達也氏	グランシップ中ホール「大地」	入場無料 入場整理券が必要	静岡地域労福協	静岡地域労福協 ☎054-269-4628（曜日・月・水・木/時間9:00:13:00）
	19	土	6:50	小笠南地区 年末ショッピングツアー	「日本海さかな街」他	地区労福協・退福共会員 参加費は未定	小笠南地区労福協・退福共催	小笠南地区労福協 ☎0537-28-9566（曜日・火・水・木/時間9:00～13:00）

*本誌のお届け時期によっては掲載イベントが既に終了している場合がございます。ご理解賜りますようお願い申し上げます。

（一財）静岡県年金福祉協会主催 2026年度 市町年金セミナー開催スケジュール

開催日	開催場所	
2026年 10月18日（日）	島田市 プラザおおり	【協賛】島田榛北勤労者福祉共済会 【協力】島田市
2026年 11月15日（日）	静岡市 清水テルサ	【協賛】（公財）静岡市勤労者福祉サービスセンター「ジェイブ静岡」
2026年 12月20日（日）	掛川市 文化会館シオーネ	【協賛】（一財）小笠掛川勤労者福祉サービスセンター「OK!ワーク」 【協力】掛川市
2027年 1月17日（日）	藤枝市 BiVi キャンセミナールーム	【共催】藤枝市 【協力】（一財）藤枝市勤労者福祉サービスセンター「サポートふじえだ」

◎ 参加費・・・無料 ◎開催時間・・・各会場、午前10時～12時 ◎ 申込先・・・（一財）静岡県年金福祉協会 TEL 054(251)2767 会場毎、定員になり次第、受付を終了します。

読者のページ

■各分野で様々な活動が展開されていますね。素晴らしい活動で、とても参考になります。今後ともお願いいたします。能登の研修報告はとても参考になりました。
伊豆市 三田様

■夏を感じる表紙がとても素敵でした。緊急時対応は、平時からの対策が1番重要であると思います。労福協の新役員の皆様のご活躍を期待します。
富士宮市 佐野様

■能登半島の震災絡みの記事もありましたが、熊本で大きな地震がありました。こういった経験はいろいろな形で伝えていく必要があると感じました。
御前崎市 植田様

■労福協だよりを読んで、石川県に行き、のと鉄道語り部列車に乗りたくなりました。地震はとても辛い出来事ですが、忘れられる事なく、語って伝えて行くことも大事だと思いました。
磐田市 山本様

■労金さんが持ってきてくれる労福協だより。毎号休憩時間に読んでいます。特に「人物登場」の①～④(プロフィール)を読むのが楽しみです！
沼津市 大塚様



労福協のホームページ

*クイズの応募やご意見等の投稿ができます
<https://shizuoka-rofukukyo.jp>
検索サイトはこちらから

静岡県労福協

検索

労福協のブログ

*営業日は毎日アップしています。
検索サイトはこちらから

こちら黒金町

検索



あなたも労福協だよりにご意見、ご質問をお寄せください。掲載させていただいた方には粗品をプレゼント!

あなたも

QUOカードを ゲットしよう!

ホームページからの
応募も可能です

①「労福協運動継承セミナー」は全部で何会場で開催されたでしょう?
A: 2会場 / B: 3会場 / C: 5会場

②賀茂地区退福共のチャレンジ川柳、2026年度のお題は?
A: 運 / B: 縁 / C: 恩

③静岡県労福協が県へ提出した2026年度政策制度要請は何分野だったでしょう?
A: 3分野 / B: 5分野 / C: 7分野

応募総数46通の内、正解者の中から抽選した結果下記の方々当選されました。おめでとうございます。

クイズ 前回の答え

- (1) B: のと鉄道
- (2) C: 第40回
- (3) A: NPO

当選者

- 富士市 菊池様
- 富士宮市 久高様
- 富士宮市 佐々木様
- 静岡市 吉川様
- 浜松市 鈴木様

答えをA・B・Cの中から選んでいただき、ハガキ・FAX・E-mailの何れかでご回答ください。正解者の中から、抽選で5名様にQUOカードを差し上げます。また、ご意見・ご感想等をお寄せいただき、掲載させていただいた方にもQUOカードをプレゼントします。

- 締切日 2026年11月27日(金)まで[消印有効]
- 記載項目 ①お名前 ②電話番号 ③郵便番号と住所 ④クイズの答え ⑤メッセージ

応募先

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1
[県労福協だより編集係]FAX 054-273-3110



クイズの答えはメッセージ欄をお願いします。

応募するをクリック

E-mailは労福協ホームページの「応募する」をご利用ください。

磐田地区労福協事務所の紹介

- ・住所: 〒438-0086 磐田市見付3070-1
エミネンス加茂川A-205
- ・電話番号: 0538-32-2706 FAX: 0538-32-5544
- ・ろうきん磐田支店から北へ徒歩5分 駐車場4台
- ・事務所の開いている曜日: 月・水・金曜日
(来所の際は事前にご連絡ください)
時間9:00~13:00



(株)静岡ユニオントラベルからのご案内

◆お申し込み・お問い合わせは〈旅行部〉054-203-6877まで

リンベル カタログギフト 冊子タイプのカタログギフト

商品名	価格	冊子タイプ
デュオ	価格-3,190円	特約価格 2,500円
フォルテ	価格-3,790円	特約価格 3,400円
ギャロップ	価格-4,290円	特約価格 3,500円
ジャズ	価格-4,890円	特約価格 4,400円
カルデット	価格-5,390円	特約価格 4,500円
ピアノ	価格-6,490円	特約価格 5,500円
ミューゼット	価格-6,990円	特約価格 7,500円
シンフォニー	価格-7,990円	特約価格 8,500円
ノクターン	価格-11,590円	特約価格 10,500円
ボレロ	価格-14,150円	特約価格 12,500円

リンベル カタログギフト 冊子タイプのカタログギフト

商品名	価格	冊子タイプ
ボロネーズ	価格-17,450円	特約価格 15,500円
アンサンブル	価格-22,550円	特約価格 20,500円
アレグロ	価格-28,450円	特約価格 25,500円
カンタータ	価格-33,550円	特約価格 30,500円
オルケスター	価格-55,550円	特約価格 50,500円

カードタイプのカタログギフト (BOX・封筒・缶タイプ)

商品名	価格	カードタイプ
フォルテ	価格-4,890円	特約価格 3,300円
ギャロップ	価格-4,890円	特約価格 3,300円
ジャズ	価格-4,790円	特約価格 4,300円
カルデット	価格-4,290円	特約価格 4,000円
ピアノ	価格-4,290円	特約価格 3,800円
ミューゼット	価格-4,490円	特約価格 3,800円
シンフォニー	価格-4,490円	特約価格 3,800円
ノクターン	価格-11,590円	特約価格 10,500円

封筒作成 紙幣ハーフ混抄紙 50枚(持続可能な開発目標)へ貢献

紙幣ハーフ混抄紙封筒 銀行券紙屑くず30%を使用し、紙屑を再利用してつくった封筒です。CO2を削減するとともに、役割を終えた紙屑の再利用に努めています。

カラーはグレー 1色に絞ります。

商品名	価格	封筒タイプ
BOXタイプ	価格-17,450円	特約価格 15,500円
封筒タイプ	価格-22,550円	特約価格 20,500円
缶タイプ	価格-28,450円	特約価格 25,500円

公式アプリ

いつでも、どこでも
安心・便利!

- 共済加入・満期更新
- ご契約内容の確認・変更
- 共済金のご請求
- こくみんLifeサポートのご利用

アプリからできること

※一部、ご契約の団体によって、アプリの機能がご利用いただけない場合があります。

こくみんLifeサポート

最適な保障、資産形成のサポートと暮らしに寄り添うサービスを

- 保障設計サポート
「もしも」の際の安心をサポート
- 資産形成サポート
みらいのお金のことをサポート
- 生活設計サポート
約18万種類の豊富なサービスをご提供

公式キャラクター ビットくん

「ディーセント・ワーク」って知ってます? こちらで答えが見つかります↓↓↓

「静岡で働く人のための」
資料閲覧サイト

静岡で働く人のための資料閲覧サイト
Worker's Library
[ワークスライブラリー]

Worker's Libraryのトップページで
ディーセント を検索

PC、スマートフォンどちらでも見やすく使いやすいサイトです。
在ります!... 労働組合の研修用教材もダウンロードして自分たち組織用にアレンジできるサイト在ります。

階層別研修用教材 を検索

<https://workerslibrary.com/>

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた取り組み

R ろうきん

叶えたい夢がある。
守りたい未来がある。
だから、暮らしやお金のことを
一緒に考える仲間がいるってうれしい。
わたしの味方、それは「ろうきん」。

はたらくあなたの、
いちばんそばに。

ろうきん
イメージモデル
森川 葵

労福協だより 2026 秋号

発行日/2026年10月1日 発行所/(一社)静岡県労働者福祉協議会
発行責任者/牧田 秀雄 TEL.054-221-6241 FAX.054-273-3110

●Eメール

●インターネットホームページ

ken_rofukukyo@sz6029.or.jp https://Shizuoka-rofukukyo.jp/

検索サイトからもご覧いただけます

静岡県労福協

検索